

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	中国語第一(再履)		
英文授業科目名	Elementary Chinese I		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
中国語の基礎のやりなおし。特に正しい簡体字を書くこと、ピンインの読み方の法則、文の仕組みの理解に重点を置く予定。

【前もって履修しておくべき科目】
なし(「中国語第一」の単位を修得していない者)。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
教科書：『楽しい中国語—朋子の北京留学— リニューアルバージョン』 上野恵二・魯暁昆著 郁文堂 参考書：授業時に紹介する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

基本的には、テキスト本文の音読 発音チェック 単語と文法の解説 意味の確認 ポイントの確認と和訳 練習問題、の順に進めます。状況に応じて言い換えや聞き取りの練習を追加することも考えています。ポイントの和訳と練習問題は、指名して答えてもらいます。出席カードを提出していても、指名した時に返答がなければ減点の対象となります。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- 1、全授業回数の三分の二以上出席していれば試験を受けることができる。
- 2、提出物をきちんと仕上げている場合は減点の対象となる。
- 3、小テストと定期試験と同格に扱う。小テストと定期試験の合計点が6割以上であれば単位を得ることができる。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日の十時半頃から十六時過ぎまでしか、大学構内にいません。質問等ありましたら、昼休みに非常勤講師室へ来てください。

【学生へのメッセージ】

「中国語第一」を落とした理由は様々でしょうが、新たな気持ちで取り組んでください。分からないところや納得できないところがあったら、些細なことでも遠慮なく質問してください。

【その他】

再履修ではありますが、中国事情も随時紹介しようと思っています。